TOSHIBA
Leading Innovation

ひろがる　つながる
レグザのネットワーク

ータブレット・スマートフォン・dynabookでテレビを楽しもう！ー

なにができるの？

見たいときに、
見たい場所で、
映像が楽しめる。

録画番組を別の部屋で視聴できる！

リビングのテレビが他の人に使用されていても、タブレットやスマートフォン、パソコンを利用すれば、料理などをする際も録画した料理番組を手元で見ながら作ることができます。

現在放送中の番

他の人がテレビを視聴していてなく、タブレットやスマートフの好きな場所で好きな番組を視

録画番組や放送中の番組を、さま

組を視聴できる！

も、見たい番組を我慢すること
ォン、パソコンを使って家庭内
聴できます。

録画番組を持ち出して屋外で視聴できる！

レコーダーで録画した番組をタブレットやスマートフォン、
パソコンにダビングして、屋外に持ち出すことができます。
待ち時間や長時間の移動の際も退屈しません。

ざまな機器に配信して楽しめる！

なにが必要なの？

対応機器と必要なアプリケーションの組合せ一覧（2014年2月現在）		受信対		
		レグザタブレット	dynabook	DLNAプレ
		AT703 AT503	V834シリーズ V634シリーズ VT484 (dynabook Tab)	東芝液晶テレビ レグザ*2
したいこと	配信対応機器*1 レグザ(テレビ) レグザサーバー／レグザブルーレイ	受信機器でインストー RZプレーヤー RZライブ RZポーター	RZスイート express	
別室で録画番組が見たい！	レグザ(テレビ) Z8シリーズ、J8シリーズ	×	○	○
	レグザサーバー／レグザブルーレイ DBR-M490、D-M470、D-M430、DBR-T460/T450、DBR-Z420/Z410	○*5	○*5	○
別室で放送中の番組が見たい！	レグザ(テレビ) Z8シリーズ、J8シリーズ	×	×	×
	レグザサーバー／レグザブルーレイ DBR-M490、D-M470、D-M430、DBR-T460/T450、DBR-Z420/Z410	○	○*5	×
外出先で録画番組が見たい！	レグザ(テレビ) Z8シリーズ、J8シリーズ	×	○	×
	レグザサーバー／レグザブルーレイ DBR-M490、D-M470、D-M430、DBR-T460/T450、DBR-Z420/Z410	○	○*5	×

○：できる　△：一部できないものがある　×：できない

※ご利用にはタブレットなどの情報端末を家庭内のネットワーク（LAN）に接続し、同じ家庭内ネットワーク（LAN）のレグザに接続する必要があります。また使用するアプ
※レグザサーバーのタイムシフト録画番組を持ち出すには、内蔵または USB ハードディスクの通常録画領域（D-M430 は保存領域）に保存したあと、持ち出し用に変換しま
*1) 上記以外の対応機器について詳しくは、当社ホームページ・レグザリンク総合ナビ［ http://www.toshiba.co.jp/regza/link/index_j.htm ］をご覧ください（Twonky B
*2) 対応機器について詳しくは、当社ホームページ・レグザリンク総合ナビ［ http://www.toshiba.co.jp/regza/link/index_j.htm ］をご覧ください。
*3)「Twonky Beam」アプリはパケットビデオ・コーポレーションが開発・提供する DLNA® 対応アプリです。アプリの提供が予告なく変更・中止される場合がありますが、
*4)「Twonky Beam」アプリは、「Google Play™」もしくは「App Store」からダウンロード可能です。録画番組などの著作権保護された番組を再生・持ち出しする場合、ご
*5) 配信機器によっては、動作が不安定になることや、うまく動作しないことがあります。すべての動作や接続を保証するものではありません。
*6) 再生中タイムサーチなどを行うと、動作が不安定になることや、うまく動作しないことがあります。すべての動作を保証するものではありません。

応機器*1

ーヤー対応機器		Android™搭載他社製 タブレット／スマートフォン	iPad/iPhone
	SD-BP1000WP	Android™4.0以降	iOS6.0、iPhone4S以降

ルが必要なアプリケーション

	Twonky Beam*3*4	
○	×	×
○	○*6 ※DBR-M490は非対応	△*6 ※DBR-M490は非対応
×	×	×
○	×	×
×	×	×
×	○*6 ※DBR-M490は非対応	△*6 ※DBR-M490は非対応

必要なアプリケーションについて

RZプレーヤー
レグザ（テレビ）やレグザサーバー／レグザブルーレイで録画した番組を、レグザタブレットで楽しむためのアプリです。

RZライブ
レグザサーバー／レグザブルーレイの搭載チューナーから現在放送中のテレビ番組を、レグザタブレットで楽しむためのアプリです。

RZポーター
レグザサーバー／レグザブルーレイで録画した番組をレグザタブレットにダビングし、屋外などに持ち出して楽しむためのアプリです。

RZスイート express
レグザ（テレビ）やレグザサーバー／レグザブルーレイで録画した番組や放送中の番組を対応するdynabookで楽しめます。
※RZスイート expressは、RZプレーヤー express、RZライブ express、RZポーター expressを総称したソフトウエア名称です。

Twonky Beam
タブレットやスマートフォンでレコーダーなどの配信機器で録画した番組が楽しめるAndroid™およびiOS向けのアプリです。

そのほか必要な機器（接続確認済み）

無線LAN対応ブロードバンドルーター	録画用外付けUSBハードディスク*
メーカー：バッファロー WZR-600DHP2 シリーズ	メーカー：東芝 CANVIO DESK (HD-EB／HD-EDシリーズ)

LANケーブル

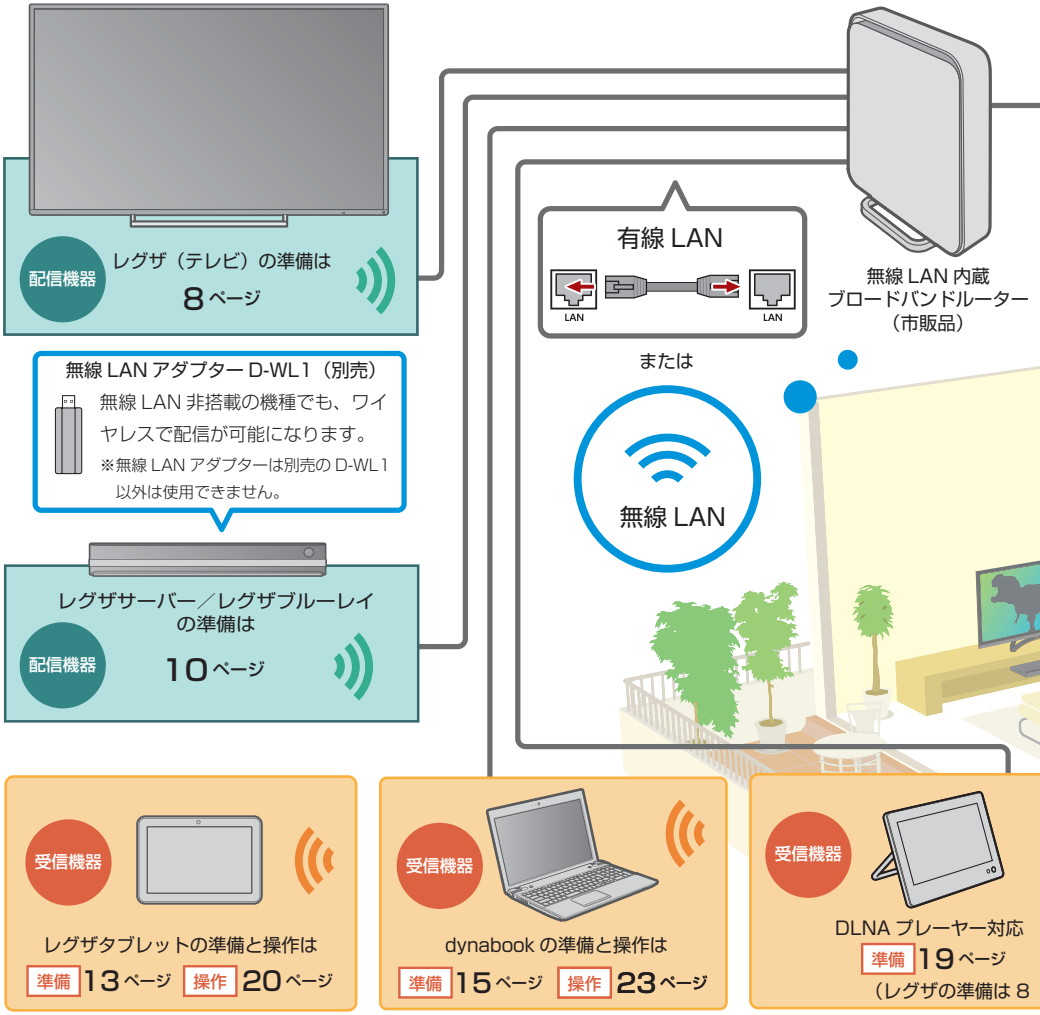
LANケーブルは最低2本必要です。
※LAN ケーブルは機器からルーターに届く長さで、パッケージに「1000BASE-T/100BASE-TXに対応／カテゴリ5e」などが記載されているものを用意します。

* レグザ（テレビ）で録画をする際に必要です。上記以外の対応機器については当社ホームページ、レグザリンク・接続確認済み機器 /USB ハードディスク［http://www.toshiba.co.jp/regza/support/relate/regzalink.htm ］をご覧ください。

リケーションによっては、インターネットプロバイダーや回線事業者との契約・使用料が別途必要です。
す。
eam の対応については「Twonky Beam」アプリ対応［ http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/special/twonky/index_j.html ］をご覧ください）。

当社は一切の責任を負いません。
利用の端末によっては有料となる場合があります。

ネットワークにつなげよう！



もくじ

■■ なにができるの？ —— 2
■■ なにが必要なの？ —— 4
■■ ネットワークにつなげよう！ —— 6
■■ 配信機器の設定 —— 8
レグザ（テレビ）の場合.....8
レグザサーバー／レグザブルーレイの場合....10
■■ 受信機器の設定 —— 13
レグザタブレットの場合.....13
dynabook ／ dynabook Tab の場合.....15
DLNA プレーヤー対応テレビの場合.....19

インターネット

アプリケーションのダウンロードやお使いになる機能によっては、インターネットへの接続が必要です。

そのほか便利なネットワーク連携アプリケーションをご紹介！

Regza AppsConnect

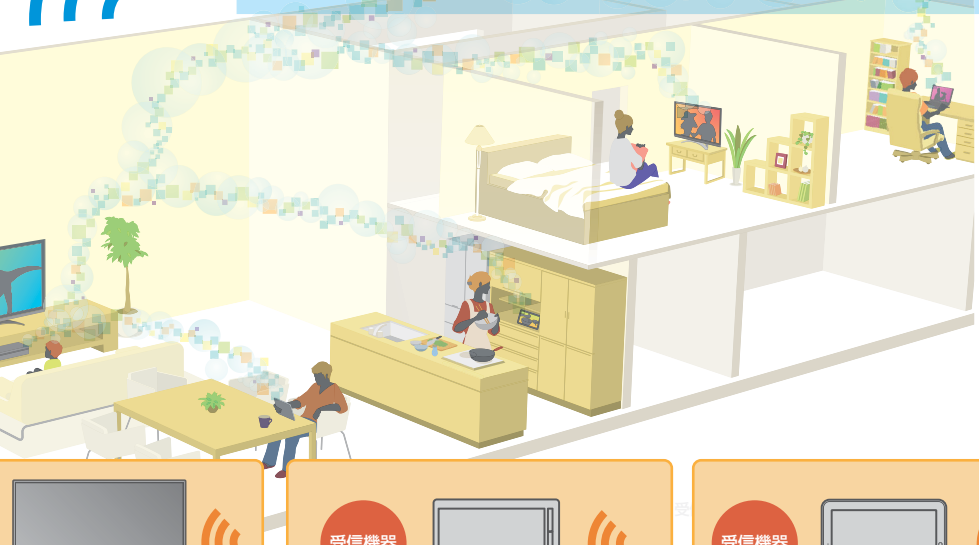
TOSHIBA

タブレットでテレビやレコーダーが操作できる！

番組ナビ for iPad、for Android™ Tablet

タブレットを使用し、番組表の閲覧や番組表からの録画予約、番組の詳細情報の取得が行えます。さらに予約ランキングからの録画予約にも対応し、視聴を妨げず快適にテレビやレグザサーバー／レグザブルーレイを操作できます。

※「番組ナビ」対応の情報端末や機能について詳しくは当社ホームページ［http://apps.toshiba.co.jp/ ］をご覧ください。



機器の準備と操作は
操作 25 ページ
ページをご覧ください）

受信機器

Android™ 搭載他社製
タブレット／スマートフォンの準備と操作は
26 ページ

受信機器

iPad/iPhone の準備と操作は
26 ページ

■■ 番組を楽しむ ——————20
レグザタブレットで見る.....20
dynabook ／ dynabook Tab で見る.....23
DLNA プレーヤー対応テレビで見る.....25
他社製 Android™ 搭載タブレット／スマートフォンや iPad ／ iPhone で見る.....27
■■ よくある質問 ——————28
■■ アプリ・インフォメーション ——34
■■ お問い合わせについて ——— 裏表紙

配信機器の設定 レグザ（テレビ）の場合

受信機器の「DLNA プレーヤ ー対応機器・東芝液晶テレビ レグザ」も以下を行います。

ネットワークの接続と設定

① 無線LANブロードバンドルーターと接続する ➡6ページ
- 無線LANまたは有線LANのどちらかで接続します。

② レグザ（テレビ）のネットワーク設定をする
- ①の接続にあった設定と、配信に必要な設定を行います。

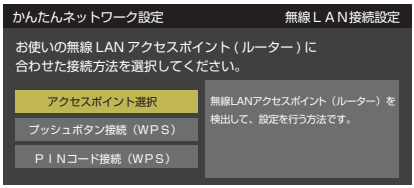
※以下の設定方法はZ8 ／ J8シリーズの場合です。対応機種によっては設定方法が異なります（詳しくはお使いの東芝液晶テレビ レグザ付属の取扱説明書をご覧ください）。

無線LANの設定をする

1 リモコンの設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「初期設定」⇨「ネットワーク設定」⇨「かんたんネットワーク設定」の順に進む

2 「接続方法」画面で「無線LAN」を選び、決定を押す

3 「無線LAN接続設定」画面で、お使いのルーターに合わせて接続方法を選び、決定を押す



- 選んだ接続方法の設定やセキュリティ（暗号）キーなどを入力します。
- 無線LANアクセスポイントが複数ある場合は、タブレットなどの受信機器と通信できるアクセスポイントに接続します。

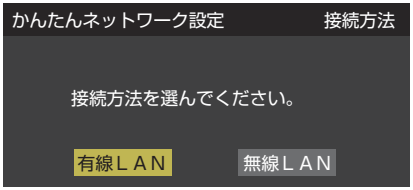
4 「802.11n高速通信機能」画面で、「使用する（推奨）」を選び、決定を押す

5 「接続テスト」画面で、「はい」を選び、決定を押す
- 「接続できませんでした。」と表示された場合は、無線LANの設定を確認してから、再度接続テストを行ってください。

有線LANの設定をする

1 リモコンの設定（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「初期設定」⇨「ネットワーク設定」⇨「かんたんネットワーク設定」の順に進む

2 「接続方法」画面で「有線LAN」を選び、決定を押す

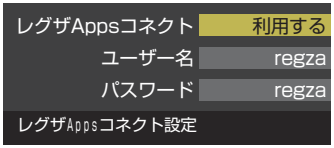


3 「接続テスト」画面で、「はい」を選び、決定を押す
- 「接続できませんでした。」と表示された場合は、LANケーブルの接続を確認してから、再度接続テストを行ってください。

ネットワーク設定をする

❶ レグザAppsコネクトの設定

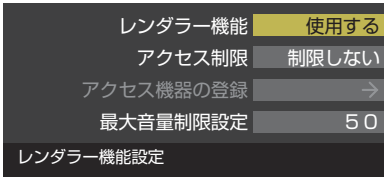
1 リモコンの設定（ふたの中）を押し、▲・▼と決定で「接続機器設定」⇨「外部連携設定」⇨「レグザAppsコネクト設定」の順に進む
2 「レグザAppsコネクト設定」画面で、以下のように設定または入力する



- 「ユーザー名」とパスワードは半角英数字と「－」で16文字以内の任意のものを入力します（例：regza）。

❷ レンダラー機能設定

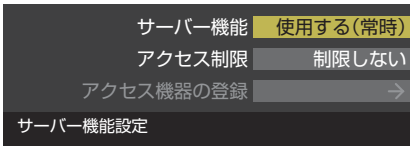
1 「外部連携設定」画面で「レンダラー機能設定」を選び、決定を押す
2 「レンダラー機能設定」画面で、以下のように設定する



※「アクセス制限」で「制限する」に設定した場合は、「アクセス機器の登録」で登録した機器でのみアクセスできるようになります。

❸ サーバー機能設定

1 「外部連携設定」画面で「サーバー機能設定」を選び、決定を押す
2 「サーバー機能設定」画面で、以下のように設定する



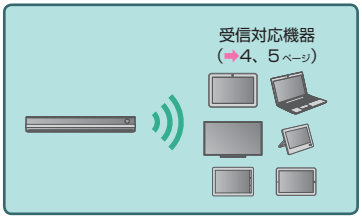
- サーバー機能で「使用する（常時）」に設定すると、レグザ（テレビ）の電源が「待機」や「切」でもサーバー機能を使用できます。

配信機器の設定 レグザサーバー／レグザブルーレイの場合

ネットワークの接続と設定

① 無線LANブロードバンドルーターと接続する ➡6ページ
- 無線LANまたは有線LANのどちらかで接続します。

② レグザサーバー／レグザブルーレイのネットワーク設定をする
- ①の接続にあった設定と、配信に必要な設定を行います。



無線LANの設定をする

1 リモコンの スタートメニュー を押したあと、「本体設定」を選び、決定を押す
2 ▲·▼と決定で「ネットワーク設定」⇨「ネットワーク接続設定」⇨「無線LAN」の順に選び、決定を押す
3 「無線LAN接続設定」画面で、お使いのルーターに合わせて接続方法を選び、決定を押す

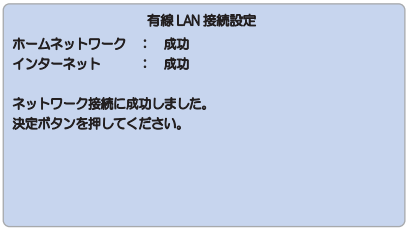
無線LAN自動検出
本機が利用可能な無線LANアクセスポイントを検出して、無線LAN内蔵ルーターのパスワード(暗号)キーなどを入力して設定します。
手動接続設定
設定に必要な項目が表示されます。画面に従って、無線LAN内蔵ルーターのパスワード(暗号)キーなどの各項目を設定します。
かんたん接続設定(WPS)
プッシュボタン方式またはPINコード方式でかんたんに無線LANを設定できます。 • 「プッシュボタン方式(PBC)」は無線LANルーターの「WPSボタン」が押されて使用可能になった無線LANアクセスポイント(ルーター)を本機が検出し、接続します。 • 「PINコード方式」は画面の指示に従って、表示されたPINコードを、アクセスポイントやパソコンなどに入力する方法を選んで設定します。

- 無線LANアクセスポイントが複数ある場合は、タブレットなどの受信機器と通信できるアクセスポイントに接続します。

※ 無線LAN内蔵ルーターのパスワード設定がされていない場合は、機能によっては使用できません。

有線LANの設定をする

1 リモコンの スタートメニュー を押したあと、「本体設定」を選び、決定を押す
2 ▲·▼と決定で「ネットワーク設定」⇨「ネットワーク接続設定」⇨「有線LAN」の順に選び、決定を押す
3 「自動取得」を選び、決定を押す

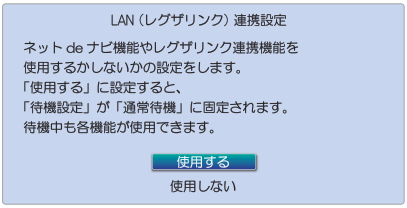


- 自動的に各項目が設定され、有線LANの設定が完了します。
- 接続に失敗する場合は、LANケーブルの接続確認やお使いのレグザサーバー／レグザブルーレイの取扱説明書をご覧いただき、「手動設定」を行ってください。

ネットワーク設定をする

❶ LAN（レグザリンク）連携設定

1 リモコンの スタートメニュー を押したあと、「本体設定」を選び、決定を押す
2 ▲・▼と決定で「ネットワーク設定」⇨「ネットdeナビ/レグザリンク連携設定」（または「レグザリンク連携設定」）の順に選び、決定を押す
3 「LAN（レグザリンク）連携設定」を選び、決定を押す
4 「使用する」を選び、決定を押す



※【使用する】に設定すると、【待機設定】が【通常待機】になります。

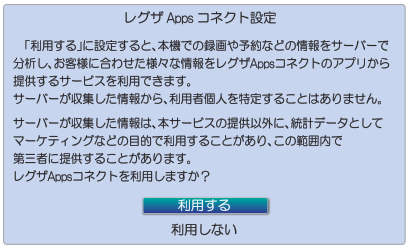
❷ サーバー機能設定

1 「ネットdeナビ/レグザリンク連携設定」（または「レグザリンク連携設定」）画面で「レグザリンクシェア設定」を選び、決定を押す
2 「サーバー機能設定」画面で、以下のように設定する

- 「ユーザー名」は半角英数字で16文字以内の任意のものを入力します（例：regza bd）。
- 「パスワード」は半角英数字で8文字以上64文字以内の任意のものを入力します。

❸ レグザAppsコネクトの設定

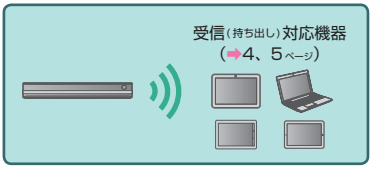
1 「ネットワーク設定」画面で「レグザAppsコネクト」を選び、決定を押す
2 「利用する」を選び、決定を押す



配信機器の設定 レグザサーバー／レグザブルーレイの場合

持ち出し番組を作成する

●レグザサーバー／レグザブルーレイで録画した番組をタブレットなどで見るには、「持ち出し用」に変換します。
- レグザサーバーでタイムシフト録画した番組は、番組を保存したあと、「持ち出し用」に変換できます。



録画するときに作成する

1 番組表 を押したあと、番組を選び、決定 を押す

2 「持ち出し用録画」を選んだあと、「する」を選び、決定 を押す
- 録画番組は予約録画終了後、電源が待機状態になったときに持出用番組として作成されます。

3 画質を設定するときは、「録画モード」を選び、決定 を押す
- 録画モードを標準画質（XP ～ EP）には設定できません。

4 「予約する」を選び、決定 を押す

録画した番組を「持ち出し用」にする

1 リモコンの スタートメニュー を押したあと、「ダビング」を選び、決定 を押す
- 持ち出し用にしたい番組が録画されているHDDまたはUSB-HDDを選びます。

2 ダビング先に「持ち出し用変換」を選び、決定 を押す

3 変換する番組を選び、決定 を押す
- 複数の番組を変換する場合は、繰り返し番組を選んで、決定 を押します。

4 画質を設定するときは、「画質選択」を選び、決定 を押す

5 「決定」を選び、決定 を押す
- 持ち出し用に変換する番組の一覧が表示されます。

6 「決定」⇨「ダビング開始」の順に選び、決定 を押す

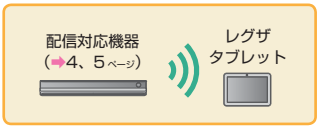
お知らせ
- タブレットなどで再生したときに動作が安定しない場合は、持ち出し用画質を640×360（1.5Mbps）に設定することをおすすめします。
- 録画や保存したときの状況などによって、持出用タイトルに変換できない場合があります。
- 「持出タイトル」の制限事項などについて詳しくは、お使いのレグザサーバー／レグザブルーレイの取扱説明書をご覧ください。

受信機器の設定 レグザタブレットの場合

ネットワークの接続と設定

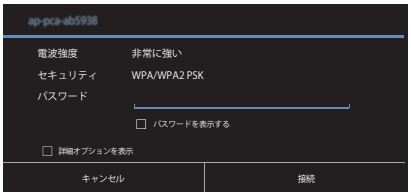
① 無線LANブロードバンドルーターと接続する ➡6ページ
- 無線LANで接続します。

② レグザタブレットのネットワークと必要な設定をする
- ①の接続にあった設定と、受信に必要な設定を行います。



無線LANの設定をする

1 をタップしたあと、[設定]をタップする
2 「その他…」をタップしたあと、[機内モード]のチェック欄に がついているときは、はずす
3 [Wi-Fi]を「ON」にタップする
4 [Wi-Fi]の一覧から、接続する無線LANルーターのネットワーク名(SSID)をタップする
- 無線LANアクセスポイントが複数ある場合は、レグザサーバーなどの配信機器と通信できるアクセスポイントにレグザタブレットを接続してください。



5 無線LAN内蔵ルーターのパスワード(暗号キー)を入力する
6 [接続]をタップする

アプリが最新版か確認する

- 使いたいアプリ(「RZプレーヤー」、「RZライブ」、「RZポーター」)が最新バージョンか確認します。バージョンの更新がある場合は、ダウンロードして更新します。

1 をタップしたあと、「Service Station」をタップし、「TOSHIBA Service Station」にアクセスする
- 更新情報がある場合は情報にタップしてダウンロードを行います。

お知らせ
- レグザタブレットの機種によっては、各アプリは標準搭載されています。
- 「TOSHIBA Service Station」の使用方法については、タブレットの取扱説明書をご覧ください。

受信機器の設定 レグザタブレットの場合

アプリをセットアップする

1 RZプレーヤーなどのアプリを起動し、画面右上の⋮をタップする

2 メニューから「機器選択」（または「設定」→「機器設定」の順）をタップする

3 「未設定」と表示されている、登録したい機器をタップする

4 「機器登録」画面で、事前に配信機器側（レグザサーバー／レグザブルーレイ）で設定した「ユーザー名」と「パスワード」を入力する ➡11ページ

5 「チャンネル設定」をタップする

6 「完了」をタップする

受信機器の設定

dynabook ／
dynabook Tab の場合

ネットワークの接続と設定

① 無線LANブロードバンドルーターと接続する ➡6ページ
- 無線LANまたは有線LANのどちらかで接続します。

② dynabook ／ dynabook Tabのネットワークと必要な設定をする
- ①の接続にあった設定と、受信に必要な設定を行います。以下は無線LANでdynabookをネットワークに接続する方法です。dynabookを有線LANで接続する方法は、ご使用のdynabookの取扱説明書をご覧ください。

※dynabook Tabでの設定方法と異なる場合があります。

無線LANの設定をする

1 ポインターを画面の上または下の右隅に合わせる
- チャームが表示されます。

2 [設定]をクリック(タップ)したあと、[ ]ををクリック(タップ)する

4 [Wi-Fi]の一覧から、接続する無線LANルーターのネットワーク名(SSID)クリック(タップ)する

5 [自動的に接続する]のチェック欄に☑がついているか確認したあと、[接続]ボタンをクリック(タップ)する
- 無線LANアクセスポイントが複数ある場合は、レグザサーバーなどの配信機器と通信できるアクセスポイントにdynabookを接続してください。

6 無線LAN内蔵ルーターのパスワード(暗号キー)を入力する

7 [次へ]ボタンをクリック(タップ)する
- 以降は、画面の指示に従って操作して、ネットワークの設定を終了させます。

お知らせ
- 無線通信機能は、[FN]+[F8]キーを押してONにすることができます。[FN]+[F8]キーを押して[機内モード オフ]に設定してください。ワイヤレスコミュニケーションLED 搭載モデルの場合は、ワイヤレスコミュニケーションLEDが点灯しているか確認してください。

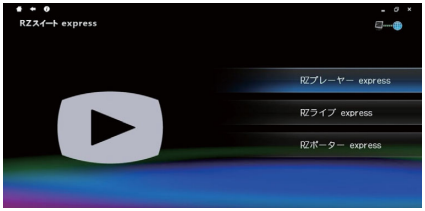
受信機器の設定 dynabook／dynabook Tab の場合

RZスイート expressをセットアップする

❶ RZスイート expressを起動する

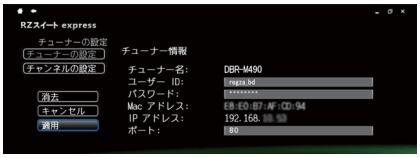
- dynabookのモデルによっては、「RZスイート express」は標準搭載されています。
- 「RZスイート express」のダウンロードやバージョンアップについては、当社ホームページ「レグザAppsコネクト」(apps.toshiba.co.jp)をご覧ください。

1 デスクトップにある[RZスイート express]のショートカットをダブルクリック(タップ)して、アプリケーションを起動する
- ホーム画面が表示されます。「スタートメニュー」の「ホームネットワーク」>「RZスイート express」から「RZスイート express」をクリックしても起動します。
- 画面左上の[🏠] をクリック(タップ)すると、ホーム画面に移動します。



❷ RZライブ expressを設定する

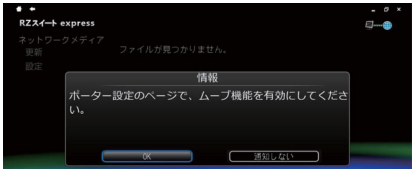
1 ホーム画面で[RZライブ express]をクリック(タップ)する
2 [チューナーの設定]をクリック(タップ)する
3 [チューナーの設定]画面で、配信機器を選んでクリック(タップ)する
4 「機器登録」画面で、事前に配信機器側(レグザサーバー／レグザブルーレイ)で設定した「ユーザー名」と「パスワード」を入力する ➡11ページ
5 [適用]をクリック(タップ)する
6 [チャンネルの設定]⇨[更新]の順にクリック(タップ)する
- 接続した機器のチャンネルリストを取得します。チャンネルリストの取得が完了したら、[BS]、[CS]、[地デジ]の各ボタンをクリックして、視聴したい放送局名が表示されているか確認します。
- 視聴しない放送局は放送局名の前にある☑をクリックして☐にします。(クリック(タップ)するたびに、切り換わります)



受信機器の設定 dynabook／dynabook Tab の場合

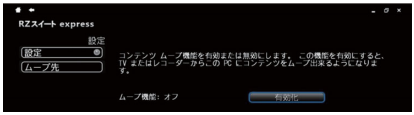
❸ RZポーター expressの準備をする

1 [RZポーター express]をクリック(タップ)する

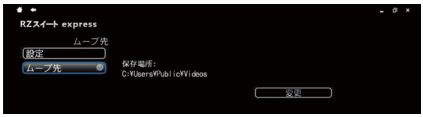


- 初めて起動したときは、上のメッセージが表示されます。[OK]をクリック(タップ)したあと、[設定]をクリック(タップ)します。

2 [有効化]をクリック(タップ)する



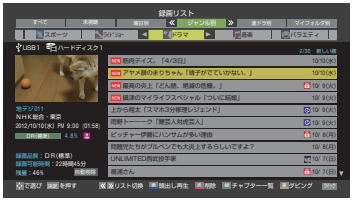
3 [ムーブ先]をクリック(タップ)し、保存場所を変更する場合は、[変更]をクリック(タップ)する



- 接続した機器の録画番組を保存する場所(ムーブ先)を指定します。
- ムーブ先フォルダは必ずNTFSのフォルダを指定してください。(FAT16/FAT32フォルダの指定はできません)

テレビ(レグザ)からダビングする

1 録画リストを押したあと、ダビングしたい録画番組を選び、黄を押す



- 「1件ダビング」または「複数ダビング」を選びます。

2 「ダビング先指定」でダビング先を選び、決定 を押す

ダビング先のコンピューター名が表示されます。

- ダビング先に指定できる機器が1台の場合、この手順はありません。
- 手順1で「1件ダビング」を選んだときは、手順4に進みます。

3 ダビングしたいタイトルが複数ある場合は、複数のタイトルを選び、黄を押す

4 「ダビング」画面で「はい」を選び、決定を押す

- タイトルのダビングが開始されます。

お知らせ

- ダビング中にdynabook/dynabook Tabの電源をシャットダウンしたり、スリープ/休止状態などの処理が行われると、ダビングに失敗する場合があります。
- ダビング中の進行状況はテレビの画面で確認してください。(dynabook/dynabook Tabではダビングが何%処理されているかなどは確認できません)

受信機器の設定 dynabook／dynabook Tab の場合

レグザサーバー／レグザブルーレイからダビングする

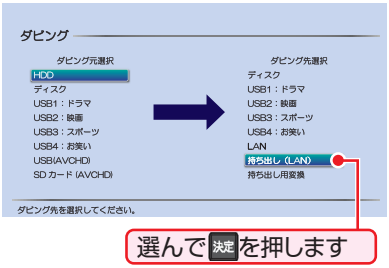
1 リモコンの スタートメニュー を押したあと、「ダビング」を選び、決定 を押す
- 持ち出し用に変換した番組（➡12ページ）があるHDDまたはUSB-HDDを選びます。

2 ダビング先に「持ち出し（LAN）」を選び、決定 を押す
- ネットワーク上の機器が一覧で表示されます。

3 ダビング先機器を選び、決定 を押す
- ダビングしたい番組が複数ある場合は、複数のタイトルを選びます。

4 番組を選び終わったら、「決定」を選び、決定 を押す
- ダビングする番組の一覧が表示されます。

5 「決定」⇨「ダビング開始」の順に選び、決定 を押す



受信機器の設定 DLNA プレーヤー対応テレビの場合

ネットワークの接続と設定

① 無線LANブロードバンドルーターと接続する ➡6ページ
- 無線LANまたは有線LANのどちらかで接続します。

② 必要なネットワーク設定をする
- ①の接続にあった設定を行います。
- 以下はポータブルブルーレイディスクプレーヤー「SD-BP1000WP」の設定例です。DLNAプレーヤー対応テレビによって設定は異なります。ネットワークの設定などについては、対応テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

無線LANの設定をする

1 リモコンのレグザリンク(○)を押す
2 クイック を押し、▲・▼と 決定 で「ネットワーク設定」⇨「ネットワーク接続設定」の順に進む
3 「接続方法」で、「無線LAN」を選び、決定 を押す

WPS（プッシュボタン）方式
「プッシュボタン方式(PBC)」は無線LANルーターの「WPSボタン」が押されて使用可能になった無線LANアクセスポイント(ルーター)を本機が検出し、接続します。
WPS（PIN コード）方式
「PINコード方式」は画面の指示に従って、表示されたPINコードを、アクセスポイントやパソコンなどに入力する方法を選んで設定します
手動設定
設定に必要な項目が表示されます。画面に従って、無線LAN内蔵ルーターのパスワード(暗号)キーなどの各項目を設定します。

有線LANの設定をする

1 リモコンのレグザリンク(○)を押す
2 クイック を押し、▲・▼と 決定 で「ネットワーク設定」⇨「ネットワーク接続設定」の順に進む
3 「接続方法」で、「有線LAN」を選び、決定 を押す
3 「自動設定」を選び、決定 を押す
- 接続できない場合は、LANケーブルの接続を確認してから、自動設定を行うか、手動で設定します。

番組を楽しむ　レグザタブレットで見る

録画番組を見る

RZプレーヤー

- レグザサーバー／レグザブルーレイで録画した番組を再生するときは、「RZプレーヤー」を使います。

1 「RZプレーヤー」を起動し、「機器選択」画面から、見たい番組が録画されている機器を選んでタップする

2 [タイトル一覧]から、視聴したい番組(タイトル)をタップする

- 左上に「●」が表示されていないタイトルは、再生できません。

3 再生を止めたり、早送りしたりするときは、画面下のバーをタップする

- 画面下のバーをタップすると、画質や音声を切り換えることができます。

4 別のタイトルを再生するときは、左上の タイトル一覧 をタップして選ぶ

放送中の番組を見る

RZライブ

- レグザサーバー／レグザブルーレイのチューナーを使って現在放送している番組を視聴するときは、「RZライブ」を使います。

1 「RZライブ」を起動し、「機器選択」画面から、チューナーを使用する機器を選んでタップする

2 画面左上の 番組リスト をタップする

- 現在放送中の番組一覧が表示されます。

3 番組を選んでタップする

- 選んだ番組に切り換わります。

4 チャンネルを切り換えるときは、番組リスト をタップして番組を選ぶ

- チャンネルの切り換えには時間がかかります。
- 画面下のバーをタップすると、画質や音声を切り換えることができます。

外出先で録画番組を見る

RZポーター

- レグザサーバー／レグザブルーレイで録画した番組をレグザタブレットにダビングして、外出先などで見るときは、「RZポーター」を使います。

❶ レグザタブレット側の準備をする

1 レグザタブレットに電源コードとACアダプターを接続する
- ダビング中に電池がなくなると、ダビングが中断します。

2 「RZポーター」を起動し、「タイトル一覧」画面の右上の ⬇ をタップする

3 [ダビングON(内部ストレージ)]または[ダビングON(SDカード)]をタップする

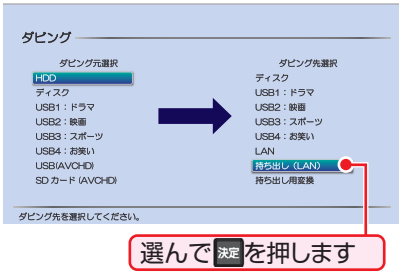
4 [ダビングについての注意事項]の内容を読み、[確認]をタップする
- [次回から表示しない]をチェックすると、次回から注意事項が表示されなくなります。
- 準備完了のメッセージが表示されたら、レグザタブレット側の準備は完了です。続いて、レグザサーバー／レグザブルーレイの準備に進みます。

❷ レグザサーバー／レグザブルーレイからダビングする

※タブレットにダビングする前に、レグザサーバー／レグザブルーレイで持出タイトルを作成しておきます。（➡12ページ）

1 リモコンの スタートメニュー を押したあと、「ダビング」を選び、決定を押す
- ダビングしたい持出し番組があるHDDまたはUSB-HDDを選びます。

2 ダビング先に「持ち出し(LAN)」を選び、決定を押す



- 「RZポーター」を選んで、決定を押します。

3 ダビングしたい持出し番組を選び、決定を押す
- 複数の番組を変換する場合は、繰り返し番組を選んで、決定を押します。

4 「決定」を選び、決定を押す
- 持出し番組の一覧が表示されます。

5 「決定」⇨「ダビング開始」の順に選び、決定を押す

番組を楽しむ レグザタブレットで見る

外出先で録画番組を見る

❸ レグザタブレットで視聴する

1 「RZポーター」を起動し、[タイトル一覧]から、視聴したいタイトルをタップする

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- 左上に「●」が表示されていないタイトルは、再生できません。

2 再生を止めたり、早送りしたりするときは、画面下のバーをタップする

- 画面下のバーをタップすると、画質や音声を切り換えることができます。

3 別のタイトルを再生するときは、左上の

をタップする

4 タイトルを選び、タップする

番組を楽しむ dynabook／dynabook Tab で見る

録画番組を見る

RZプレーヤーexpress
（RZスイートexpress）

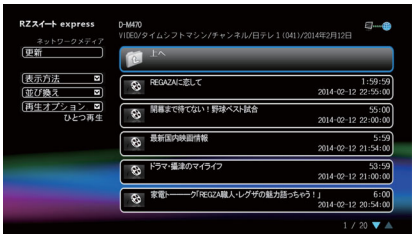
- 配信機器で録画した番組を再生するときは、「RZプレーヤー express」を使います。

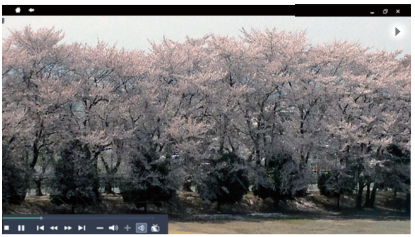
1 「RZスイート express」を起動し、「RZプレーヤー express」をクリック（タップ）する

2 サーバー選択画面から、見たい番組が録画されている機器を選んでクリック（タップ）する

- 各フォルダが表示されます。該当するフォルダをタップします。

3 視聴したい番組（タイトル）をリスト一覧から選んでクリック（タップ）する





- 再生が始まります。

4 再生を止めたり、早送りしたりするときは、画面下の操作バーをクリック（タップ）する

- 配信側の機器や再生タイトルによっては、バーの機能が操作できないことがあります。
- 他の録画番組を再生するときは、ウィンドウ左上にある[ ] をクリック（タップ）してリスト一覧に戻ります。

番組を楽しむ dynabook／dynabook Tabで見る

放送中の番組を見る

RZライブexpress
(RZスイートexpress)

- 配信機器のチューナーを使って現在放送している番組を視聴するときは、「RZライブexpress」を使います。

1 「RZスイート express」を起動し、「RZライブ express」をクリック(タップ)する

2 チューナーを使用する機器を選んでクリック(タップ)する

- 配信機器が現在選んでいるチャンネルの番組が表示されます。

3 チャンネルを変更する場合はウィンドウ左上の[◀]をクリック(タップ)し、放送局一覧を表示させる

チャンネルを変更しないときは左下のプレビュー画面をクリックします

4 見たい放送局を選んでクリック(タップ)する

- チャンネルの切り換えには時間がかかります。
- 画面下の操作バーをクリック(タップ)すると、音量の切り換えなどができます(配信機器によっては、バーの機能が操作できないことがあります)。

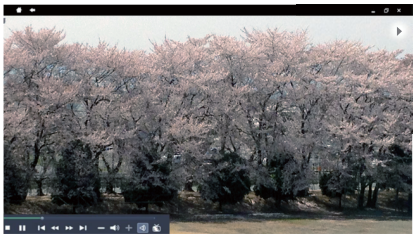
外出先で録画番組を見る

RZポーターexpress
(RZスイートexpress)

- 配信機器で録画した番組をdynabook/dynabook Tabにダビングして、外出先などで見るときは、「RZポーター express」を使います。

1 「RZスイート express」を起動し、「RZポーター express」をクリック(タップ)する

2 視聴したい番組を選んでクリック(タップ)する



- 再生が始まります。

3 再生を止めたり、早送りしたりするときは、画面下の操作バーをクリックする

- dynabook／dynabook Tabの状態や再生タイトルによっては、バーの機能が操作できないことがあります。

番組を楽しむ DLNA プレーヤー対応テレビで見る

ポータブルブルーレイディスクプレーヤー「SD-BP1000WP」で見る

- 以下はポータブルブルーレイディスクプレーヤー「SD-BP1000WP」の視聴例です。DLNAプレーヤー対応テレビによって視聴方法は異なります(お使いの対応テレビに付属の取扱説明書をご覧ください)。

録画番組を見る

1. リモコンの◯(レグザリンク)を押す
   - 接続機器の一覧が表示されます。
2. 機器一覧から、見たい録画番組(コンテンツ)がある機器を選び、決定を押す
3. 「動画」または「写真」を選び、決定を押す
4. 番組のあるフォルダを選び、決定を押す
5. 番組を選び、決定を押す
   - 番組や接続機器によっては再生できないことがあります。

放送中の番組を見る

1. リモコンの◯(レグザリンク)を押す
   - 接続機器の一覧が表示されます。
2. 機器一覧から、チューナーを使用する機器を選び、決定を押す
3. 機能選択画面で、「ライブ視聴」を選び、決定を押す
4. ユーザー名・パスワード確認画面で、配信機器側で設定した「ユーザー名」と「パスワード」を入力する ➡11ページ
5. 「次へ」を選び、決定を押す
   - ライブ視聴が開始します。

東芝液晶テレビ レグザで見る

- 以下は東芝液晶テレビ レグザの視聴例です。DLNAプレーヤー対応テレビによって視聴方法は異なります(お使いの対応テレビに付属の取扱説明書をご覧ください)。
- レグザは放送中番組の配信／受信には対応していません。

録画番組を見る

1. リモコンの録画リストを押す
2. クイックを押し、「機器選択」を選び、決定を押す
3. 機器一覧から、見たい録画番組(コンテンツ)がある機器を選び、決定を押す
4. 番組のあるフォルダを選び、決定を押す
5. 番組を選び、決定を押す
   - 番組や接続機器によっては再生できないことがあります。

番組を楽しむ

視聴の準備

Twonky Beam

- 他社製Android™搭載タブレット／スマートフォンやiPad ／ iPhoneで配信機器の録画番組を見たり、受信機器にダウンロードして持ち出したりするときは、「Twonky Beam」を使います。

※「Twonky Beam」アプリはパケットビデオ・コーポレーションが開発・提供するDLNA専用アプリです。アプリの提供が予告なく変更・中止される場合がありますが、当社は一切の責任を負いません。

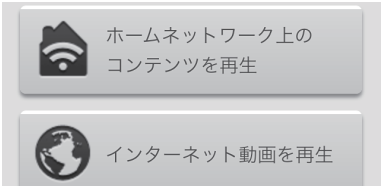
① DLNA専用アプリ「Twonky Beam」をお使いのタブレット／スマートフォン、iPad ／ iPhoneにダウンロードします。

- Android™搭載他社製タブレット／スマートフォンやiOS端末で「Twonky Beam」を使用した「録画番組を見る」、「外出先で録画番組を見る」は有償になります（Android™搭載のNTTドコモ端末の場合、2014年3月31日（予定）まで無償）。

② 見たい録画番組や持ち出したい番組があるレグザサーバー／レグザブルーレイと同じアクセスポイントに接続します。

録画番組を見る

1 「Twonky Beam」のアイコンをタップしたあと、「ホームネットワーク上のコンテンツを再生」をタップする



2 「外部機器の選択」画面で、見たい録画番組があるレグザサーバー／レグザブルーレイをタップする

3 「HDD（または「タイムシフト」、「USB-HDD」）をタップする

- 各フォルダが表示されます。再生したい番組があるフォルダをタップします。

4 再生したい番組を選び、タップする

- 録画番組や配信機器によっては再生できないことがあります。

外出先で録画番組を見る

1 「Twonky Beam」のアイコンをタップしたあと、「外部機器コンテンツを持ち出し」をタップする

2 「外部機器の選択」画面で、持ち出したい録画番組があるレグザサーバー／レグザブルーレイをタップする

3 「HDD」（またはUSB-HDD）をタップする

- 各フォルダが表示されます。持ち出せる番組は「持ち出し番組」フォルダにある番組のみです。

4 「持ち出し番組」フォルダをタップする

- 持ち出したい番組はレグザサーバー／レグザブルーレイで事前に持ち出し用に変換する必要があります。➡12ページ

5 持ち出したい番組を選び、タップする

- 録画番組や配信機器によってはダウンロードできないことがあります。

※Android™搭載他社製タブレット／スマートフォンやiOS端末で「Twonky Beam」を使用して録画番組を楽しむ場合、配信機器によっては動作が不安定になることや、うまく動作しないことがあります。すべての動作や接続を保証するものではありません。
※録画番組のモード（DRなど）や録画品質によっては、視聴することができない場合があります。また、すべての録画番組や持ち出し用番組の視聴を保証するものではありません。

よくある質問

レグザタブレットのQ&A

Q レグザサーバーなどの配信機器と無線LAN接続するときの注意点が知りたい

A 無線LANルーターをお使いになるときは、無線LANルーターの暗号化キーなどでセキュリティ設定をしてください。暗号化していないと、第三者に不正アクセスされ情報漏えいのおそれがあります（セキュリティを設定していないと、RZプレーヤーなどをお使いになれません）。

※ 無線LANルーターの暗号化キーについては、お使いの無線LANルーターに付属されている取扱説明書などでご確認ください。

Q スカパー！プレミアムサービスのタイトルは、視聴やダビングはできますか？

A 録画した番組（タイトル）をRZプレーヤーで視聴したり、RZポーターでダビングしたりすることができます（RZライブでの視聴はできません）。

※ 録画番組（タイトル）によっては視聴できませんによっては視聴できません。

※ SD画質の番組（タイトル）は、持ち出し用にできない場合があります。

Q 現在所有しているレグザサーバー／レグザブルーレイの番組（タイトル）をレグザタブレットで視聴できるか知りたい

A お持ちのレグザサーバーなどが配信に対応している場合は、視聴できます。対応機種についてはレグザAppsコネクトのホームページ（apps.toshiba.co.jp）をご覧ください。

Q レグザタブレットで再生される番組（タイトル）はハイビジョンですか？解像度はどのくらいですか？

A ハイビジョン表示（最大720p）が可能です。

※ 録画した番組（タイトル）などの解像度により異なる場合があります。

Q 字幕放送に対応していますか？

A 対応していません。

Q 家の外でも視聴できますか？

A 「RZポーター」のみ屋内（同一ネットワーク内）で持ち出し番組をダビングすると、屋外でも視聴できます。

Q 配信機器が一台でも、複数のタブレットで同時に番組（タイトル）を視聴できますか？

A できません。タブレットなど1つの端末に対して、配信対応機器も1台必要です。

Q どういった番組（タイトル）が視聴できますか？また、AVCHDで取り込んだコンテンツは視聴できますか？

A レグザ サーバーなどの配信対応機器で録画した番組（ダビング10などの著作権保護されたタイトル）が視聴できます。

※ AVCHDで取り込んだコンテンツは視聴できません。

Q データ放送を見ることはできますか？

A できません。

Q 映像や音声が途切れることがあります。

A 再生画面で、「画質変更」ボタンをタップし、画質を落としてください。

※ 配信するタイトルが高品質の場合、通信環境の負荷が重くなり、視聴がスムーズにいかなくなります。また、ネットワーク環境、配信機器の動作状況によっても、このような状態になる場合があります。

Q 「RZ プレーヤー」や「RZ ライブ」、「RZ ポーター」はどこでダウンロードができますか？

A レグザタブレット向けは東芝プレイス（東芝サービスステーション「http://toshibaplaces.jp/tps/」）でダウンロード可能です。

Q 無線 LAN を内蔵していないレグザサーバー／レグザブルーレイを無線 LAN で接続することはできますか？

A 別売の無線 LAN アダプター「D-WL1」を接続すると無線 LAN でお使いいただけます（無線 LAN アダプターは D-WL1 以外は使用できません）。
「D-WL1」について詳しくは、ホームページ（www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd）をご覧ください。

RZ プレーヤー

Q ブルーレイディスクや DVD ディスクから、視聴することはできますか？

A 視聴できません。

Q 配信側が録画中でも視聴はできますか？

A 配信機器の動作状況によっては視聴することはできません。

Q RZ プレーヤーで視聴できるタイトル（番組）は、どれですか？

A レグザサーバー／レグザブルーレイは録画した番組が視聴できます。レグザサーバーはタイムシフトマシンで録画した番組も視聴できます。

Q 外付け USB-HDD の録画番組を視聴することはできますか？

A 視聴できます。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイが待機状態でも録画番組を視聴することができますか？

A 「LAN（レグザリンク）連携設定」が「使用する」（➡ 11 ページ）に設定されているときは、視聴することができます。

よくある質問

レグザタブレットのQ&A

RZ ライブ

Q RZ ライブの画質やビットレートとして選択できる内容を教えてください。

A 選べる画質（解像度とビットレート）は、ご使用の機器によって異なります。
※ 画質は、8Mbps が上限です。

Q 地上デジタル、BS デジタルや 110 度 CS デジタル放送のすべてを、視聴することはできますか？

A できます。配信側の内蔵チューナーで視聴できる放送は、すべて視聴できます。
※ 放送の受信環境とチャンネルによっては、受信契約が必要です。

Q 外部入力につないだチューナーや再生機器などの映像を、視聴することはできますか？

A できません。内蔵チューナーで受信した放送番組のみ視聴できます。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイ本体でチャンネルを切り換えても、視聴に影響しますか？

A 配信機器によっては、チャンネルを切り換える際にテレビ画面にお知らせが表示されます。内容に従って操作してください。

Q 配信側が録画中でも視聴することができますか？

A 配信機器の動作状況によっては視聴することはできません。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイが待機状態でも放送中の番組を視聴することができますか？

A 「LAN（レグザリンク）連携設定」が「使用する」（➡ 11 ページ）に設定されているときは、視聴することができます。

RZ ポーター

Q ブルーレイディスクや DVD ディスクに記録されているタイトルはダビングできますか？

A できません。

Q レグザサーバーのタイムシフトマシン機能で録画された番組は持ち出し用にできますか？

A タイムシフト録画されたタイトルは、内蔵ハードディスクか USB-HDD の通常録画領域（または保存領域）に保存したあと、持ち出し用に変換させればダビングできます。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイのおまかせ録画機能で録画された番組の持ち出しはできますか？

A 持ち出し用に変換すると、持ち出すことができます。

Q 外付け USB HDD の録画番組（タイトル）の持ち出しはできますか？

A 持ち出し用に変換すると、持ち出すことができます。

dynabook ／ dynabook TabのQ&A

Q レグザサーバーなどの配信機器と無線LAN接続するときの注意点が知りたい

A 無線LANルーターをお使いになるときは、無線LANルーターの暗号化キーなどでセキュリティ設定をしてください。暗号化していないと、第三者に不正アクセスされ情報漏えいのおそれがあります（セキュリティを設定していないと、RZ プレーヤー express などをお使いになれません）。

※ 無線LANルーターの暗号化キーについては、お使いの無線LANルーターに付属されている取扱説明書などでご確認ください。

Q スカパー！プレミアムサービスのタイトルは、視聴やダビングはできますか？

A 録画した番組（タイトル）をRZ プレーヤー express で視聴したり、RZ ポーター express で dynabook ／ dynabook Tab にダビングしたりすることができます（RZ ライブ express での視聴はできません）。

※ 録画番組（タイトル）によっては視聴できません。

※ レグザサーバー／レグザブルーレイで録画したSD画質の番組（タイトル）は、視聴やダビングができない場合があります。

Q 現在所有しているテレビやレグザブルーレイの番組（タイトル）を dynabook ／ dynabook Tab で視聴できるか知りたい

A お持ちのテレビなどが配信に対応している場合は、視聴できます。対応機種についてはレグザ Apps コネクトのホームページ（apps.toshiba.co.jp）をご覧ください。

Q dynabook ／ dynabook Tab 上で再生される番組（タイトル）はハイビジョンですか？解像度はどのくらいですか？

A ハイビジョン表示（最大1080i）が可能です。

※ 録画した番組（タイトル）などの解像度により異なる場合があります。

Q 字幕放送に対応していますか？

A 対応していません。

Q 家の外でも視聴できますか？

A 「RZ ポーター express」のみ屋内（同一ネットワーク内）でダビングすると、屋外でも視聴できます。

Q 配信機器が一台でも、複数の dynabook ／ dynabook Tab で同時に番組（タイトル）を視聴できますか？

A できません。dynabook ／ dynabook Tab 1台に対して、配信対応のレグザ（テレビ）なども1台必要です。

Q どういった番組（タイトル）が視聴できますか？また、AVCHD で取り込んだコンテンツは視聴できますか？

A レグザブルーレイなどの配信対応機器で録画した番組（ダビング10などの著作権保護されたタイトル）が視聴できます。

※ AVCHD で取り込んだコンテンツは視聴できません。

Q 映像や音声が途切れることがあります。

A 以下の点をご確認ください。

有線LANでネットワークに接続している場合

➡ 有線ＬＡＮで接続している機器はすべて、カテゴリ5e、100Mbps以上に対応したケーブルで接続していますか。

無線LANでネットワークに接続している場合

➡ ハイビジョン画質の映像の転送に対応している無線ＬＡＮルーターを推奨します。詳しくは無線ＬＡＮルーターの製造メーカーへご確認ください。

➡ 無線LANが混雑している可能性があります。有線LANでの接続し、映像や音声が途切れるか確認してください。

※ 無線LANで映像や音声が途切れるときは、有線LANでの接続をおすすめします。

ＣＰＵ使用状況による問題

➡ 複数のアプリケーションを同時に起動している場合、dynabook ／ dynabook Tab の負荷が高くなり画像が乱れる場合があります。Windows アップデート、ウィルススキャンソフトのフルスキャン等は同時に実行しないでください。

よくある質問

dynabook ／ dynabook TabのQ&A

Q データ放送を見ることはできますか？

A できません。

Q 「RZ スイート express」はどこでダウンロードができますか？

A 対応の dynabook ／ dynabook Tab は標準搭載されています。最新版は、dynabook のサポートページにてダウンロード可能です。詳しくは、dynabook のホームページ（dynabook.com）をご覧ください。

Q 「RZ スイート express」は他社製のパソコンでも使用することができますか？

A 使用できません。

RZ プレーヤー express

Q ブルーレイディスクや DVD ディスクから、視聴することはできますか？

A 視聴できません。

Q 配信側が録画中でも視聴はできますか？

A 配信機器の機種や動作状況によっては、視聴に制限およびできないことがあります。

Q RZ プレーヤー express で視聴できるタイトル（番組）は、どれですか？

A 録画した番組が視聴できます。タイムシフト録画に対応したテレビ（レグザ）とレグザサーバーはタイムシフトマシンで録画した番組も視聴できます。

Q 外付け USB-HDD の録画番組を視聴することはできますか？

A 視聴できます。

Q レグザ（テレビ）、レグザブルーレイや、レグザサーバーが待機状態でも録画番組を視聴することができますか？

A レグザ（テレビは）はサーバー機能で「使用する（常時）」（➡9ページ）に、レグザサーバー／レグザブルーレイは「LAN（レグザリンク）連携設定」が「使用する」（➡11ページ）に設定されているときは、視聴することができます。

RZ ライブ express

Q RZ ライブの画質やビットレートとして選択できる内容を教えてください。

A 選べる画質（解像度とビットレート）はレグザサーバーなど、配信機器によって異なります。

※ 8Mbps が上限です。

Q 地上デジタル、BS デジタルや 110 度 CS デジタル放送のすべてを、視聴することはできますか？

A できます。配信側の内蔵チューナーで視聴できる放送は、すべて視聴できます。

※ 放送の受信環境とチャンネルによっては、受信契約が必要です。

Q 外部入力につないだチューナーや再生機器などの映像を、視聴することはできますか？

A できません。内蔵チューナーで受信した放送番組のみ視聴できます。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイ本体でチャンネルを切り換えても、視聴に影響しますか？

A 配信機器側でチャンネルを切り換えると、RZ ライブ express での視聴は停止します。

Q 配信側が録画中でも視聴することができますか？

A 配信機器の動作状況によっては視聴することはできません。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイが待機状態でも放送中の番組を視聴することができますか？

A 「LAN（レグザリンク）連携設定」が「使用する」（➡ 11 ページ）に設定されているときは、視聴することができます。

RZ ポーター express

Q ブルーレイディスクや DVD ディスクに記録されているタイトルはダビングできますか？

A できません。

Q タイムシフト録画された番組は持ち出し用にできますか？

A レグザ（テレビ）は通常録画用 USB ハードディスクに、レグザサーバーは内蔵ハードディスクまたは通常録画（保存）用外付け USB-HDD に保存したあと、ダビングできます。

Q レグザサーバー／レグザブルーレイのおまかせ録画機能で録画された番組の持ち出しはできますか？

A 持ち出し用に変換すると、持ち出すことができます。

Q 外付け USB-HDD の録画番組（タイトル）はダビングできますか？

A できます。

アプリ・インフォメーション

●「RZプレーヤー」、「RZライブ」、「RZポーター」、「RZスイート express」以外にも、レグザAppsコネクトでリリースされているアプリケーションについて一部紹介します。(2014年2月現在)

※各アプリケーションの詳細については、「レグザAppsコネクト」のホームページ(apps.toshiba.co.jp)をご覧ください。

RZクラウド

クラウドメニューと連携し、タブレットでカレンダーやメッセージの閲覧、写真のアップロードなどが可能です。
さらに「みどころシーン再生」および「タグリスト」サービスに対応し、タブレット操作で見たいシーンへのジャンプやシーン検索をより簡単に楽しむことができます。

RZ番組ナビ

タブレットを使用し、番組表の閲覧や番組表からの録画予約、番組の詳細情報の取得。さらに予約ランキングからの録画予約にも対応し、視聴を妨げず快適にテレビ(レグザ)やレグザサーバー／レグザブルーレイを操作できます。

RZボイスリモ

スマートフォンを使用して、音声による番組検索や文字入力が可能。見たい録画番組や録画予約したい番組を探す際に役立ちます。また、テレビを快適に操作できるリモコン機能も搭載しています。

※テレビをタブレットなどから操作できるアプリには、ハイブリットキャスト対応の「RZハイブリッドリモ」もあります。

RZタグラー

スマートフォンによるリモコン操作に加え、タグリスト（録画番組の頭出し情報）作成に対応し全国のユーザーと共有できます。また、タグリストなどの感想をTwitterに書き込んだり※、他のユーザーのコメントを見ることができます。

※Twitter活用機能は「RZタグラー for Android ™」のみとなります。

RZ見るナビ

ご自宅の別の部屋にあるレコーダーなどで録画した番組を目の前のテレビ視聴できます。

本書記載のライセンスおよび商標などについて

- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Microsoft® Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- iPhone、iPad は、米国および他の国々で登録された Apple inc. の商標です。
- Android、Google Play は Google Inc. の商標です。
- Twitter は Twitter Inc. の米国または他の国における商標です。
- Blu-ray Disc™（ブルーレイディスク）、Blu-ray™（ブルーレイ）は Blu-ray Disc Association の商標です。
- DLNA® は Digital Living Network Alliance の商標です。
- Twonky は、パケットビデオ・コーポレーションの登録商標または商標です。

※ 本ドキュメントに掲載の商品、サービスの名称はそれぞれ各社が商標あるいは登録商標として使用している場合があります。

お問い合わせについて

レグザ(テレビ)
「東芝テレビご相談センター」

(受付時間：365日／ 9:00 ～ 20:00)

【一般回線・PHSからのご利用】
(通話料：無料)
0120-97-9674

【携帯電話からのご利用】
(通話料：有料ナビダイヤル)
0570-05-5100

【IP電話など】(通話料：有料)
03-6830-1048

【FAXからのご利用】(通話料：有料)
03-3258-0470

ホームページ
www.toshiba.co.jp/regza

レグザサーバー／レグザブルーレイ
「東芝DVDインフォメーションセンター」

(受付時間：365日／ 9:00 ～ 20:00)

【一般回線からのご利用】
(通話料：無料)
0120-96-3755

【携帯電話からのご利用】
(通話料：有料ナビダイヤル)
0570-00-3755

【PHS・IP電話など】(通話料：有料)
03-6830-1855

【FAXからのご利用】(通話料：有料)
03-3258-0470

ホームページ
www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd

レグザタブレット
「東芝PCあんしんサポート」

(受付時間：365日／ 9:00 ～ 19:00)

【全国共通電話番号】
(通話料：無料)
0120-97-1048

【携帯電話など、上記の番号でかからないとき】
(通話料：有料)
043-298-8780

ホームページ
dynabook.com

RZプレーヤーなどのアプリ
レグザAppsコネクト
「RDシリーズサポートダイヤル」

(受付時間：365日／ 9:00 ～ 18:00)

(通話料：有料ナビダイヤル)
0570-00-0233
(PHS、一部のIP電話などでは、
ご利用になれない場合があります)

ホームページ
apps.toshiba.co.jp

※上記(および本冊子本文)の東芝の各ホームページアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ(www.toshiba.co.jp)をご参照ください。

2014年2月(14A TC/O)